

# 平成23年度第1回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタント協会

1. 開催日時 平成23年4月14日(木) 10時30分開会 11時50分閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会 会議室

## 3. 理事会開会

### (1) 出席した役員等の氏名

会 長 齋 秀

副会長 森崎祐治 服部剛明 藤山義修

理 事 杉山 博 遠藤喜徳 鶴田忠男 花村好治 吉田英司

監 事 松永伸夫 蓮池康彦

事務局長 村松光康

理事9名全員出席により理事会は成立。

### (2) 齋会長挨拶

### (3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

## 4. 議 事

### (1) 平成23年度定時社員総会資料と総会運営について

資料に基づき、審議した結果、それぞれ原案どおり了承された。

### (2) 静岡県と国土交通省への東日本大震災への災害支援協力の申し出と、県への防災支援協定締結のお願いについて

#### ア. 東日本大震災への災害支援協力の申し出

4月5日(火)に齋会長と森崎副会長が、静岡県交通基盤部岩田理事に対し、災害支援協力の申し出をしたところ、静岡県に支援要請があればその時点で相談させていただくとの事であった。

又、4月6日(水)には全コン協会の齋会長及び役員が、国土交通省大臣官房技術調査課の横山課長と多田建設技術調整官に対し、同様の申し出をしたところ、協力いただく場面になったら、又連絡させていただくとの回答を得た。

イ. 県との災害支援協定締結について

4月5日(火)岩田理事に対し、平成21年度まで2回、河川砂防局土木防災室と折衝した経緯を説明したところ、今回のような大災害に対しては、コンサルの協力が不可欠なので、最新の協定書(案)を今一度提出してければ、担当課に対し再検討を指示したいとの事であった。

そのため、4月12日(火)、協定書(案)を提出すると共に、岩田理事の指示により河川砂防局長にも提出した。

(3) 協会顧問県議会議員と技術アドバイザー等について

今回、大場勝男県議が任期を満了したため、その後任の選定については齋会長に一任することとした。

技術アドバイザーのうち、村田雄剛氏が退任するため、その後任には遠藤誠氏(いずれも不二総合コンサルタント(株))を、さらに藤原正臣氏も退任するため、その後任には石野功氏(いずれも(株)フジヤマ)をそれぞれ委嘱する事とした。

(4) 東日本大震災に伴う義援金について

会員からの34万円(34会員分)と事務局からの1万円(職員2名分)に、協会からの15万円を加えた50万円を、齋会長と服部副会長が3月24日(木)静岡新聞社に寄託した。

(5) 平成23年度「土木設計技士資格検定試験」対策セミナーについて

本来だと総務委員会が担当であるが、昨年度からのいきさつもあるので、今回は都市(まち)づくり部会で担当する事になった。

また、加点検定セミナーとするためには、講習時間、講師等の制約があるため、協会独自で実施する事とし、講師は技術研究部会の齋委員と押尾委員の2名で、6月に実施する事とした。

(6) その他

静岡県から4月6日に、東北地方太平洋地震に伴う岩手県被害状況調査報告書の提供を受けた。

以上をもって第1回理事会を11時50分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

平成23年4月14日

議長・代表理事 齋 秀 ⑩

監事 松永伸夫 ⑩

監事 蓮池康彦 ⑩